

繊維カンパニーの中国戦略

伊藤忠商事株式会社
繊維カンパニー
2010年10月5日

内容

1

繊維カンパニーの中国事業展開概要

2

伊藤忠繊維貿易(中国)有限公司

3

杉杉集団概要、伊藤忠との提携

Part 1 繊維カンパニー中国事業展開概要



1. 繊維カンパニーの中国事業体制と陣容(1)



■ 中国事業会社

- ・ 事業会社数 28社(直接投資10社、間接投資18社)
- ・ 一般投資先 41社

(2010年8月末現在)

- ◆ 中核事業会社：伊藤忠繊維貿易(中国)有限公司(略称 ITS)
ITOCHU Textile Prominent(ASIA)Ltd.(略称 IPA)
杉杉集団 他

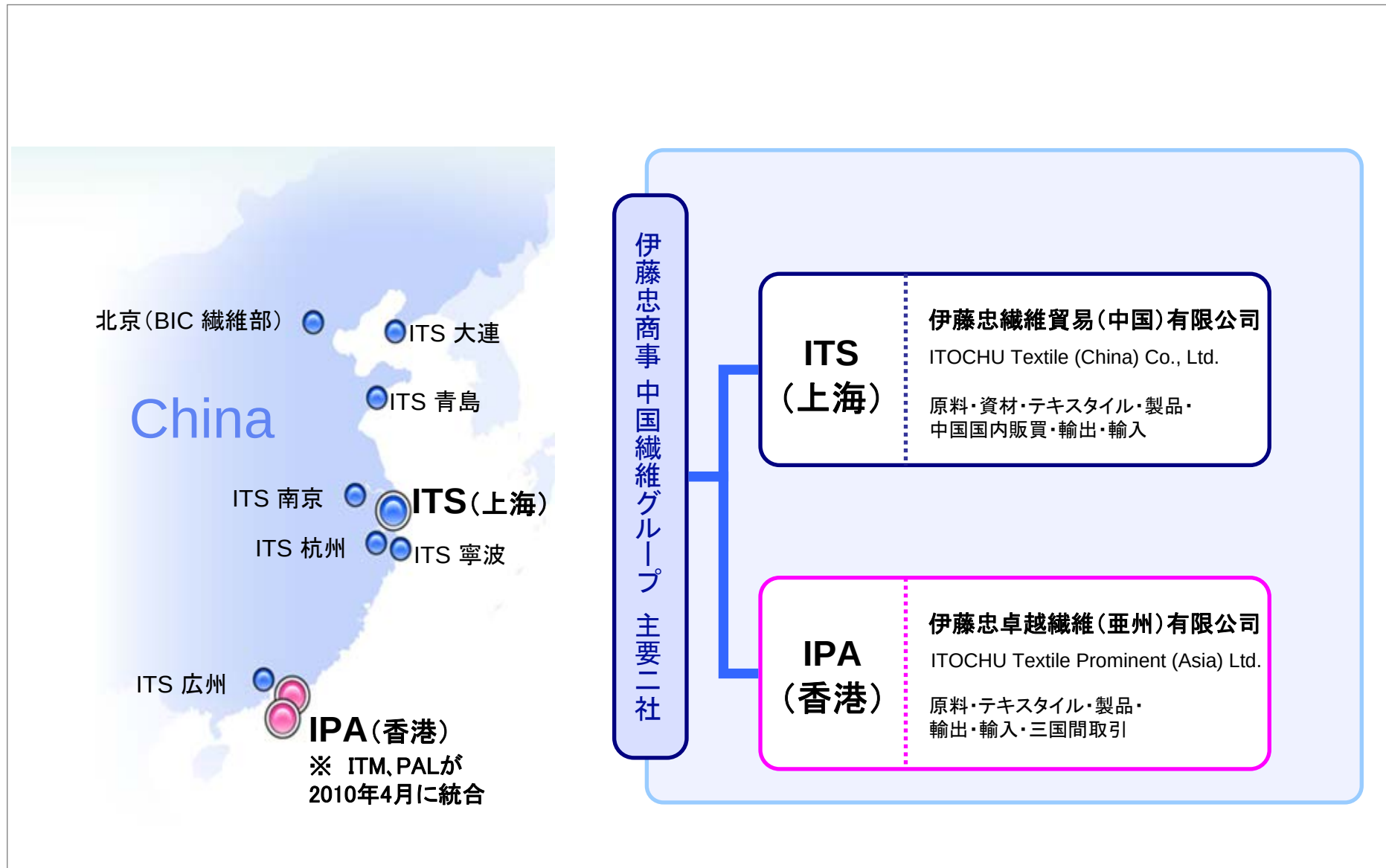
■ 繊維Co.人員構成

- ・ 総合職 501名
- ・ 内、海外駐在 102名 (内、中国 54名) ※子会社N/S人員合計数 約1,700名

(2010年7月1日現在)

(持分法適用会社のN/S人員は含まず)

1. 繊維カンパニーの中国事業体制と陣容(2)



2. 主な合併事業一覧



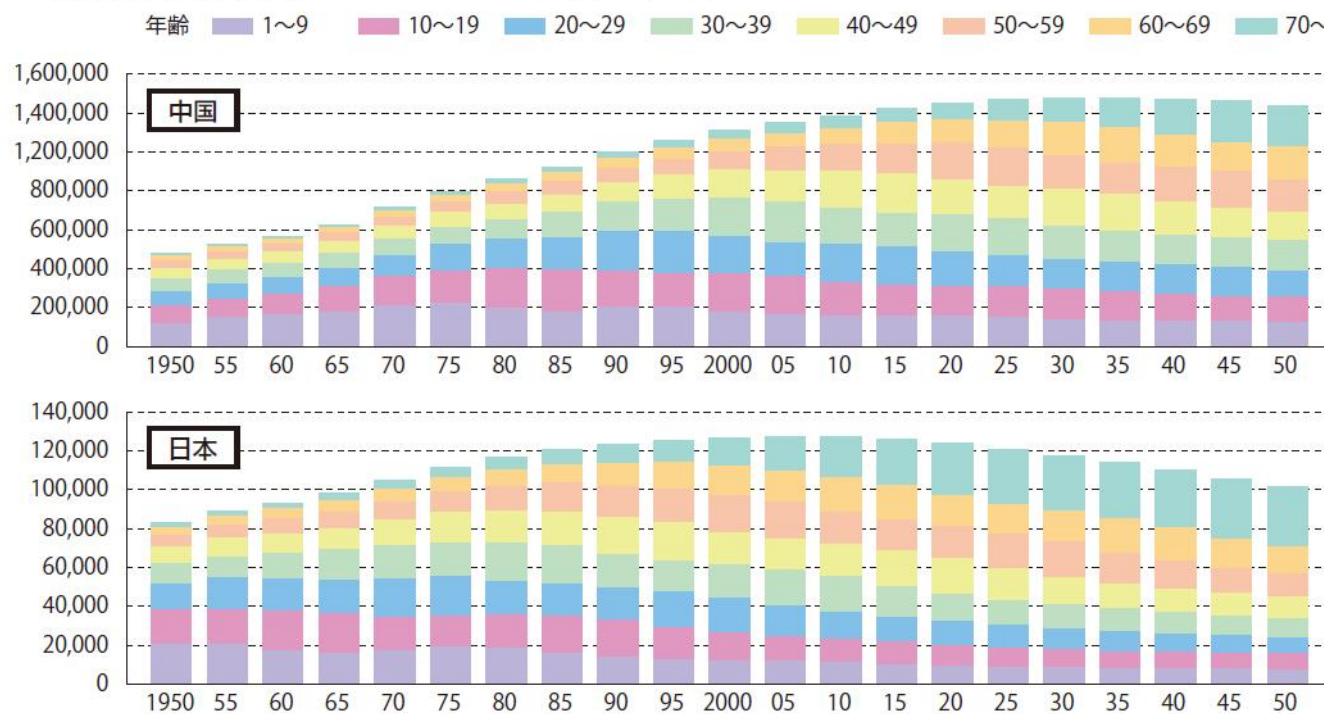
原料 糸	寧波維科綿紡績 (維科)	綿糸、テキスタイル
	青島日毛紡織	ウール糸、テキスタイル
	山東浜藤紡織 (魏橋)	コンパクトヤーン(綿糸)
テキスタイル	雅戈尔毛紡織染整 (雅戈尔) (ヤンガー)	ウール糸、テキスタイル
	魯泰紡織 (魯泰)	綿織布、染色
	寧波雅戈尔針織染整 (雅戈尔) (ヤンガー)	ニット編立染色
	蘇州伊楓印染	化繊裏地製造・販売
	杭州旭化成紡織 (申達)	スパandex編立染色
	上海申陽藤汽車紡織	自動車内装材
	広州寿藤汽车配件	自動車内装カーペット成形
アパレル 小売	天津華達服装	ユニフォーム
	青島三美士西装	メンズスーツ
	青島貴華針織 (即髪)	ニットウェア
	青島藤華服装	インナー、スポーツ
	大連雅文內衣	レディスインナー
	寧波申洲	カットソー編立染一貫、布帛、カジュアル、スポーツ
	ルコック寧波 (杉杉)	スポーツカジュアル、小売
	レノマ寧波 (杉杉)	メンズスーツ、小売
	上海三仟院时装有限公司	婦人、カジュアルウェア
	恩城時装有限公司	スポーツ、機能衣料
検品 物流	上海宝藤服飾整理	アパレル製品検品・物流センター
	中紡伊紡織技術検験服務	繊維製品の試験検査
	艾服思(上海)企業策劃諮詢有限公司	小売サポート業務

3. 基本方針(戦略)

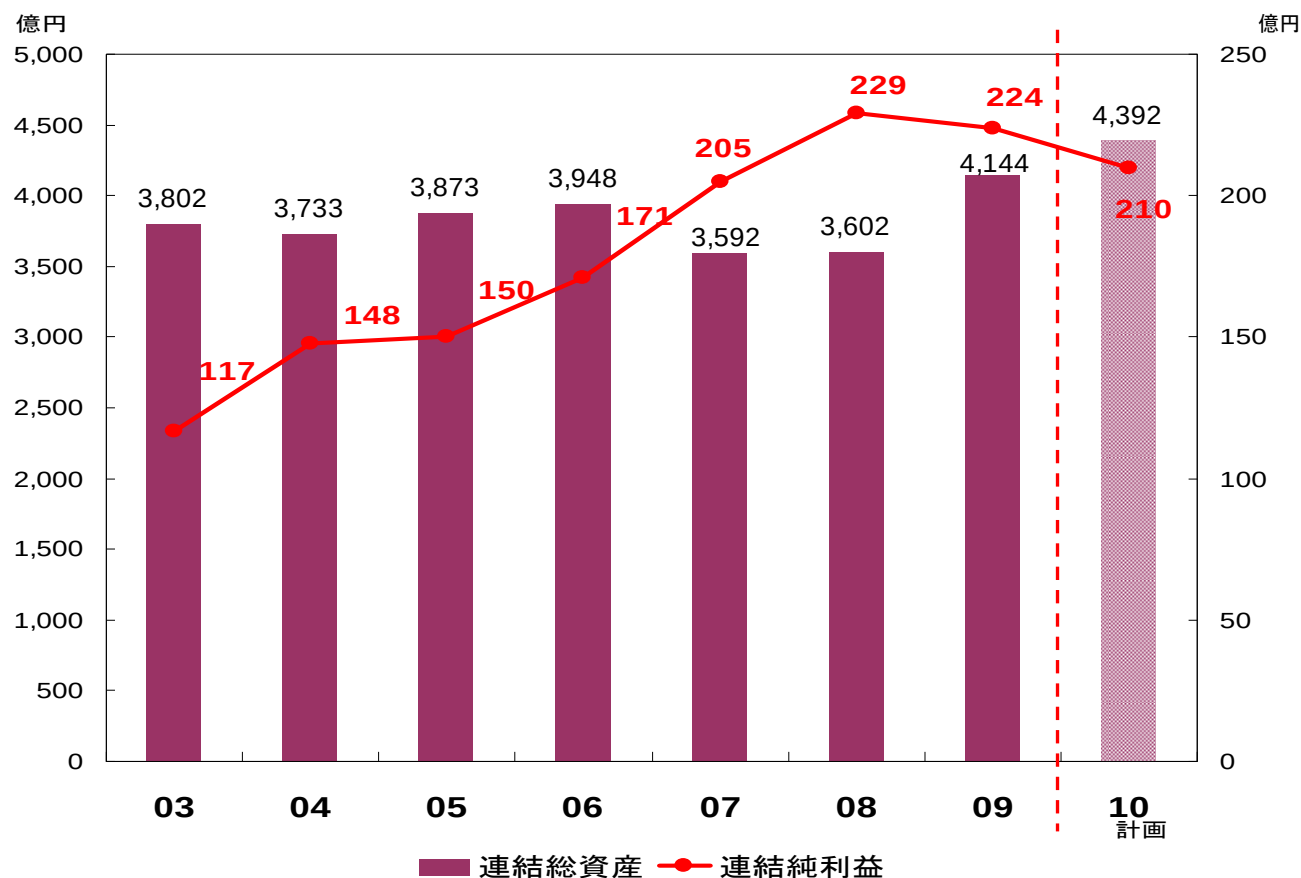
【方針】中国を重点地域と定め、パートナー企業との協業による展開を加速する。

- ＜背景＞
- ・中国の衣料品小売市場規模は08年度に日本を抜き、世界第2位の規模に成長
 - ・日本は人口減少、高齢化に伴い人口ピラミッド歪化(衣料品購買層の減少)

年齢層別人口構成推移 1950～2050年 (単位: 1,000人)



4. 繊維カンパニーの業績推移



- 2009年度実績(連結純利益224億円)に占める中国事業収益は約12%。
※注: 中国事業収益とは中国現法・事業会社の収益合計。中国生産等に起因する収益を含めると20~25%相当と推定される。
- 将来的には連結純利益300億円を安定的に稼ぎ出す体制を目指す。

5. 繊維カンパニーの中国における“強み”(1)



■ 歴史・人脈

- ・ 中国への先行参入と経験・ノウハウの蓄積
- ・ 業界主要企業トップとの人脈

■ 体制

- ・ 中国主要都市における繊維ビジネスの拠点の整備
 - (華北) 北京、青島、大連
 - (華東) 上海、寧波、南京、杭州
 - (華南) 香港、広州

■ 人材

- ・ 繊維ビジネスにおける「中国プロ」社員の層の厚さと育成
 - (駐在員) 総合職の10%が中国に駐在
 - (社員教育) 中国への語学留学(必須)、社内中国語学研修
 - (NSスタッフ研修) 日本での半年～1年間の本社受入OJT研修
 - NS幹部社員の日本での短期集合研修

2001年以降の
実績約 60名

5. 繊維カンパニーの中国における“強み”(2)



■ 取引先・取組先

- ・ 縫製工場、原材料仕入先等の調達ソースの確保(中国全土で約200社)
- ・ 中国内販客先の開拓(現状、約150社)

※ 中国主要繊維企業との取組・提携

中国 500強企業発展報告(2009)「アパレル」分類上位10社

	企業名	取組	本体 出資	合併	取組内容
1	ヤンガー集団	●		○	Men's衣料(シャツ・スーツ)
2	紅豆集団				
3	海瀾集団				
4	オールドス羊絨集団				
5	杉杉集団	●	◎	○	総合取組、ブランド
6	波司登				
7	維科(VEKKEN)集団	●		○	毛布、ニット製品
8	孚日集団				
9	森馬集団				
10	即発集団	●		○	インナー

(その他)

「ニット」分類

1位 申洲針織
2位 即発集団

取組有り

・
・

「綿紡・先染」分類

1位 魏橋集団
2位 魯秦集団

取組有り

・
・

Part 2 中国纖維貿易(中国)有限公司

公司在技术方面精益求精，积极在变化中寻求机遇，改变重点而不变内容。同时，我们在纺织相关的各部分行业内部拥有丰富资源，品牌资源，管理技能，帮助相关企业发展的资源，在零售渠道方面，对于如网络、电视购物、邮购等无店铺销售的新兴渠道我们也同样予以关注。 同时，我们寻找在环保和创新方面有力的企业，利用其特有的销售渠道，客户资源，引进世界领先的技术/产品在中国国内市场进行推广，为企业创新发展提供助力。			 伊藤忠纤维贸易(中国)有限公司 地址：上海市延安西路2201号 国际贸易中心1308室 TEL: (021)6209-1643 http://www.itochu.co.jp
 营业第一部 部长 朱金涛 我们销售第一主要销售各种纤维原料，包括天然纤维，合成纤维以及再生纤维。当今社会，资源的再生利用已经成为社会进步发展的重要课题，我们顺应时代的要求成功开发了再生纤维，并在中国国家商标局注册了“NEVO-GREEN”“恒康”牌再生纤维商标，对再生纤维长丝及成品进行销售。我们致力于“OUTLAST”“宝莱纤维”和“酷乐”牌再生纤维的开发，并提供纤维、纺织品、服装以及家居用品纤维，将天然纤维的优良特性与合成纤维的性能优势有效地结合，以满足人们对纤维产品舒适及功能性的追求。	事业 投资管理部部长 陈雪莹 营业第九部 部长 何平 与时俱进 彰显实力 伊藤忠纤维 与您共拓 中国内需市场	我们部门从2006年起开始涉足中国内需市场，经过3年多的运行经验，至今已形成国内多个知名服装零售品牌以及设计企业为主，快速反应为特色，以客人持续销售订单为衡量标准成功与客户的长期稳定的供应链。如今，中国内需的OEM与ODM贸易已经成为我们部门乃至整个公司不可或缺并持续投入更大力度开发的主要市场。 金融危机带来的影响，导致零售市场大幅萎缩，日本市场增长放缓，中国内需市场成为了众企业必争之地，是危机中的机遇。今年我们将进一步巩固供应链体系，优化团队效率，以市场所需为设计的生产入口，快速反应生产机制为营销的绿色通道，在危机中抓住2008年，从竞争中赢得市场。	

1. 概要



英 語 名 : ITOCHU TEXTILE (CHINA) CO., LTD.

設立年月日 : 1998年9月30日

資 本 金 : 649万ドル

株主構成 : 伊藤忠商事(株):60%, 伊藤忠(中国)集団:40%

代 表 者 : 董事長:林 史郎, 總經理:水谷 秀文

支店・事務所 : 青島・大連・広州・寧波 / 南京・杭州

社 員 数 : 414名 { 駐在員 19名 (上海17名・青島1名・寧波1名)
中国人従業員 395名 (各地合計 / 平均年齢 30歳)

(2010年4月1日現在)

2. 沿革



◆1980年 1月 伊藤忠上海事務所 設立。

◆1998年 9月 前身である上海プロミネント設立、翌年1月営業開始。

テキスタイル・アパレル製品を主力とし、対日繊維製品輸出仲介業を中心に、順調に業績を伸ばしてきました。一方、テキスタイルの三国取引、国内販売なども手がけてきました。

◆2002年 1月 原料貿易法人であるITM上海を合併、伊藤忠繊維(上海)有限公司(通称 ITS)に。

統合によって、原料から資材、織物・ニット・製品まで一貫した繊維の全領域をカバーできるようになりました。

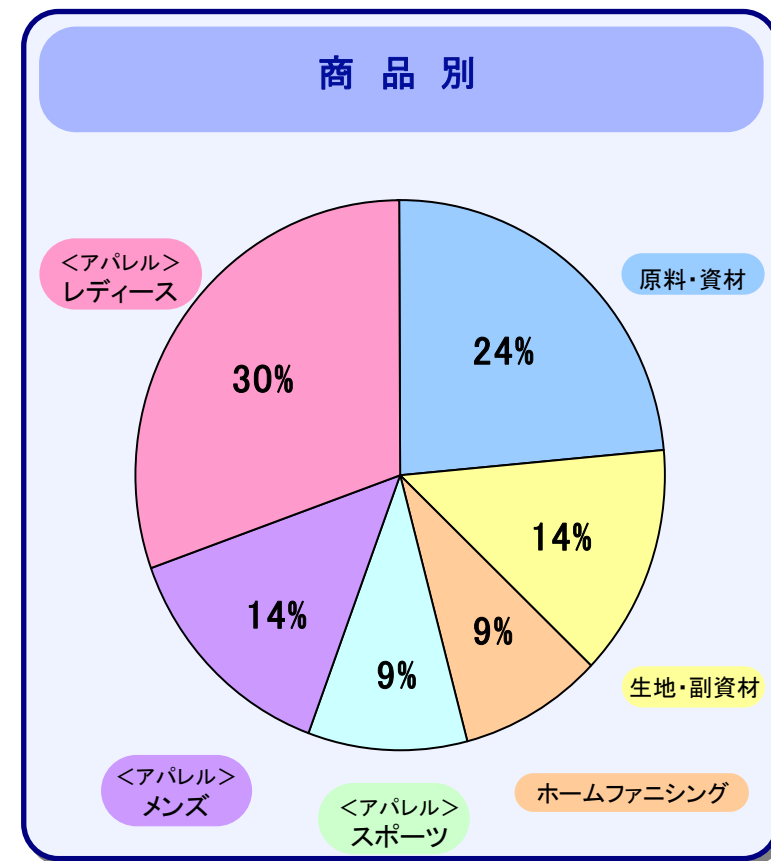
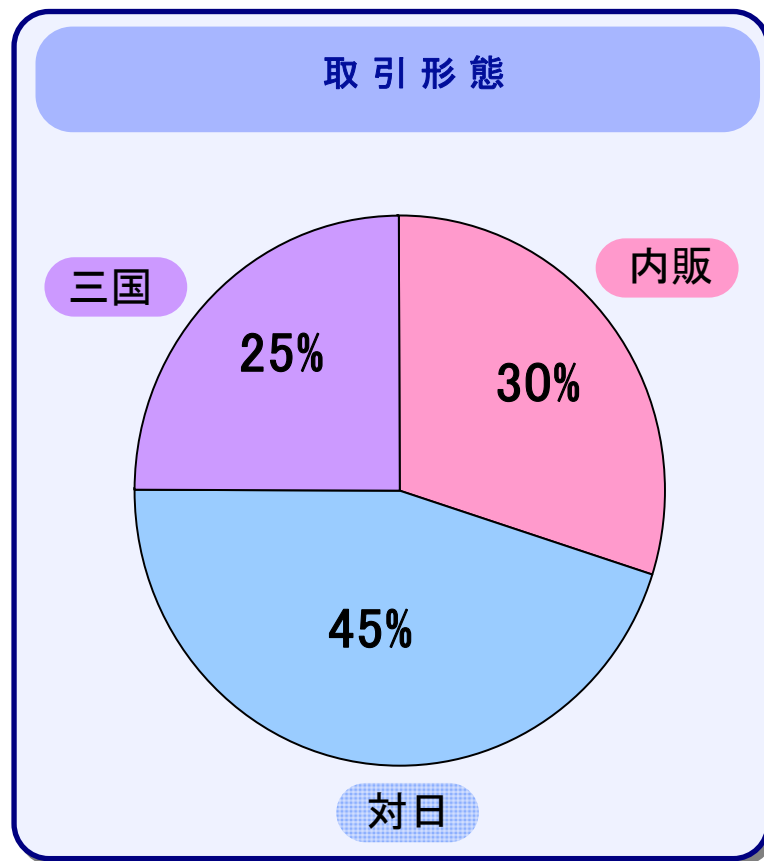
◆2004年10月 伊藤忠繊維貿易(中国)有限公司に名称変更。

◆2004年12月 輸出入権を獲得、原料・資材・生地・製品の対日三国展開、中国国内販売を事業内容とする営業体制を構築。

現在では、原料・資材からテキスタイルとその取扱商品の幅を広げ、上海を拠点に大連・青島・寧波・広州に分公司、南京・杭州に事務所を有し、業容を拡大しています。

3. 取引形態・取扱商品 比率

2009年度 取扱高
700 百万USD



Part 3 杉杉集团概要、伊藤忠との提携



1. 戰略的資本業務提携



(1)提携企業:

会社名 : 杉杉集团有限公司
設立 : 1994年6月
場所 : 中国浙江省 寧波市
売上 : 約70億元(09年12月期)
資本金 : 約2.2億元
代表者 : 鄭 永剛

<http://www.shanshan.com/>



(2)提携後出資比率:

伊藤忠商事	25%
伊藤忠中国	3%
Total	28% (持分法適用関連会社)

(3)出資時期: 2009年2月

(既存株主からの譲渡)

2. 杉杉集団略歴

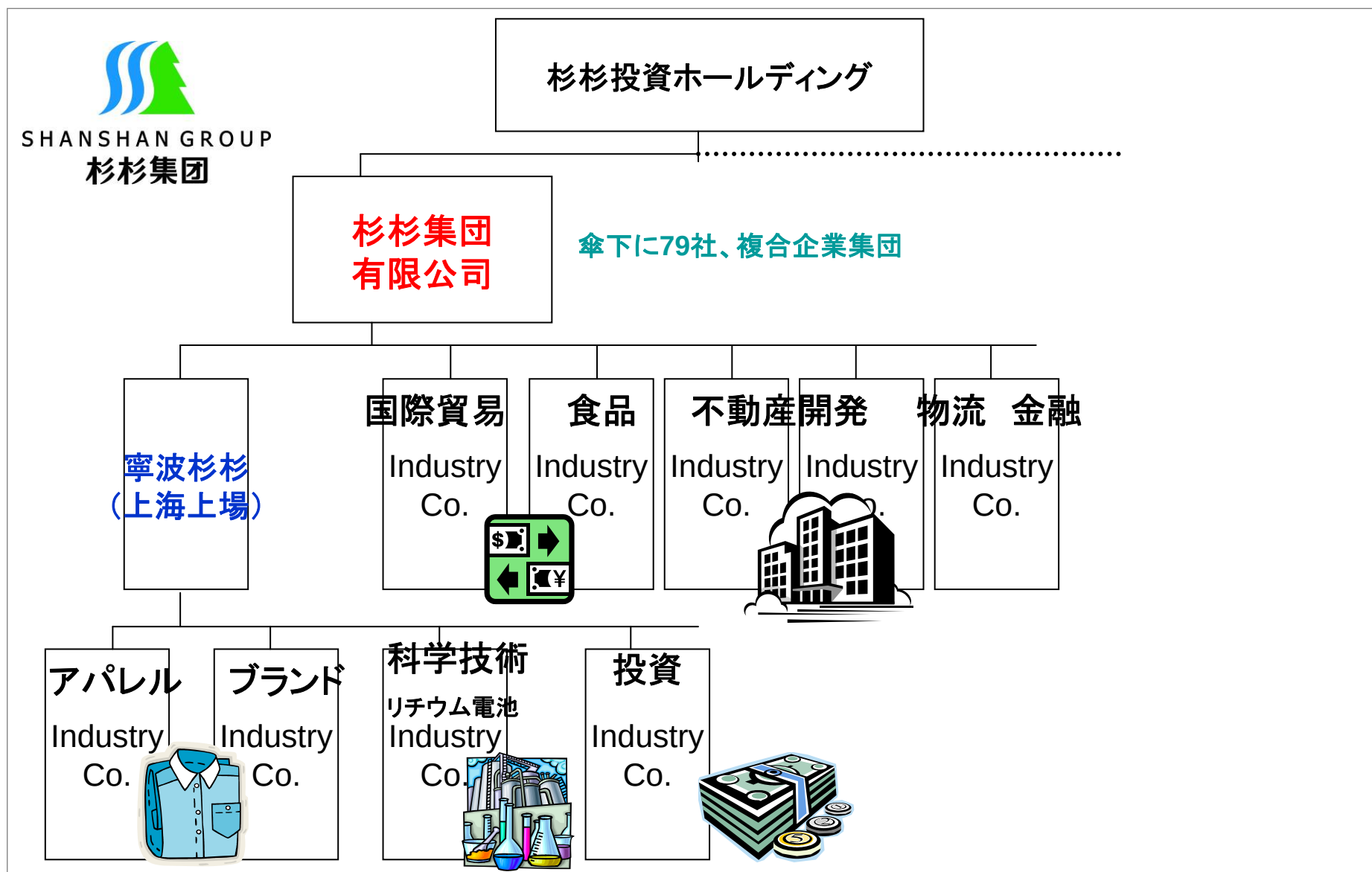
- 1989 鄭永剛氏が、縫製工場買収、紳士服ブランドFIRS開始
- 1994 杉杉集団を設立(寧波)
- 1996 杉杉集団傘下の寧波杉杉を上海証券市場に上場
- 1999 紳士服のトップブランドとなる(中国約2400店舗)
- 2001 多ブランド国際化戦略を開始。(海外企業との提携)
- 2004 杉杉投資ホールディング社設立(上海)、積極的な投資活動
- 2009 伊藤忠と戦略的資本業務提携

中国トップ500社にランキング



FIRS 杉杉服装

3. 杉杉集団概要



4. 杉杉事業事例 国際ブランド



04年設立 寧波杉杉と伊藤忠の合併企業
中国約30店舗 高級紳士服、婦人洋品



04年設立 寧波杉杉、デサント、伊藤忠の合併企業
中国約150店舗 スポーツ、カジュアル

Smalto

Marco Azzali

I O R I

LUBLAM
1911

QUA



5. 杉杉事業事例 科学技術

- 中国最大のリチウム電池材料の総合メーカー
(正極(湖南)・負極(上海)・電解液(広東))
日本の戸田工業(東証上場)、伊藤忠との合併協議中(正極材)
- 上海市政府系研究機関(上海航天)車両搭載リチウム電池事業への投資(上海市)
- 太陽電池事業の展開 ほか



6. 杉杉事業事例 不動産開発

寧波OUTLETS ショッピングセンター

杉杉集団、三井不動産、伊藤忠商事で合弁会社設立

大規模アウトレットモール、ショッピングセンター開発

敷地面積:116000平米 開業時間:2011年

杉杉集団としては、今後10年以内、中国全土で同様のアウトレットモールを
5箇所以上 開発していく予定。

